

【証券コード】 9511

会社説明会



2026年3月26日

本日のご説明内容

1. 沖縄電力の概要

2. 業績

3. おきでんグループの取り組み

4. 今後の取り組みに向けて

本日のご説明内容

1. 沖縄電力の概要

2. 業績

3. おきでんグループの取り組み

4. 今後の取り組みに向けて

会社概要

設立年月日	1972（昭和47）年5月15日
資本金	75億86百万円
総資産額	4,594億74百万円（単体） 5,004億11百万円（連結）
発行済株式数	56,927,965株
従業員数	1,503名（単体） 3,127名（連結）

2025年3月31日現在

格付	R&I	S&P
	AA	A+

※2026年3月23日現在の発行体格付

コーポレートスローガン

地域とともに、地域のために

基本理念

エネルギーを通して沖縄の力となるために
～ Energise Okinawa～

私たち沖縄電力は、誇りと使命感を持って
お客さまの暮らしと経済活動を支え、
高い志を持ち、あふれる情熱と豊かな想像力
を発揮して、夢と活力ある沖縄の未来づくりに
貢献していきます。

沿革

1972 設立

沖縄が本土復帰した**5月15日**に特殊法人として設立。



1973 第一次オイルショック 1979 第二次オイルショック

電源の**100%**を石油に依存していたため債務超過に陥った。



1976 電気事業一元化

「**1**電力、**5**配電」の電力供給体制から、当社へ沖縄における電気事業の一元化が果たされた。

1988 民営化

1988年10月1日、民営化を実現した。



1989 全島電化実現

沖縄本島は**1982年**、**1989年**には、離島を含む沖縄全体の全島電化を達成した。



2015 総合エネルギー事業開始

2015年 (株)プログレッシブエナジー (PEC) によるガス事業開始。
2017年 (株)リライアンスエナジー沖縄 (REO) によるエネルギーサービス事業 (ESP) 参入。



2020 2050ゼロ エミッション宣言

2050年CO₂排出ネットゼロの実現に向け、今後**30年間**を見据えたロードマップを策定。



沖縄エリアの特徴

①島しょ性

広大な海域に島が点在
様々な工夫によりユニバーサルサービスを維持



沖縄エリアの特徴

②小規模 独立系統

本土の電力系統（送電網）と連系されていないため
安定供給を確保するには高い供給予備力が必要

本土（連系系統）



他エリアと送電網が
つながっているため、
電力を融通し合える。

供給予備率

17.5%~18.8%

沖縄（独立系統）



他電力会社とつながって
いないため、単独で安定
供給を維持しなければならない。

必要供給予備率

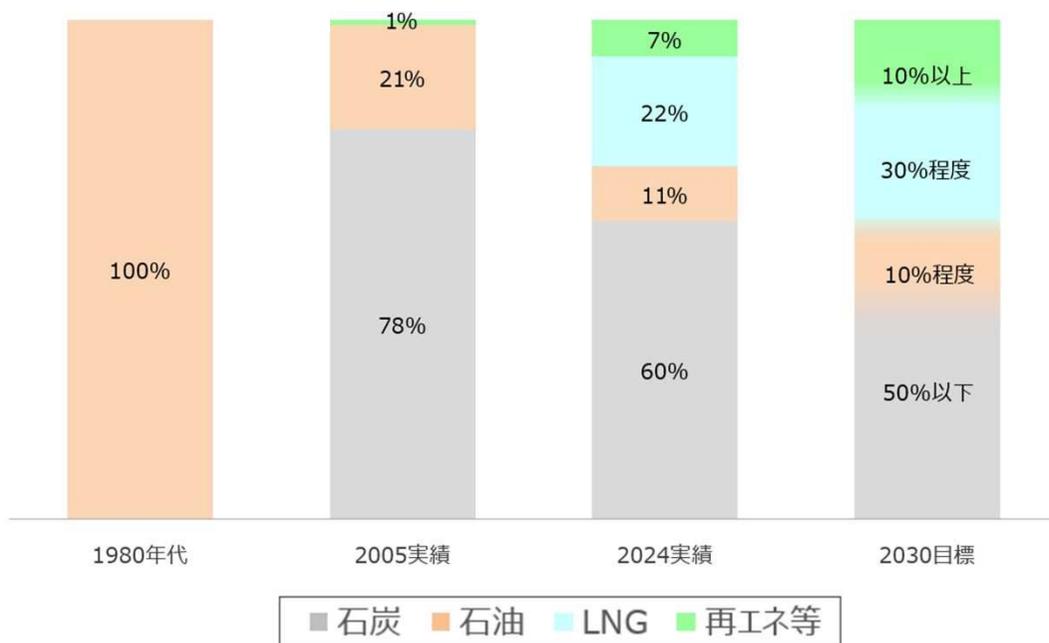
35.2%~32.4%

沖縄エリアの特徴

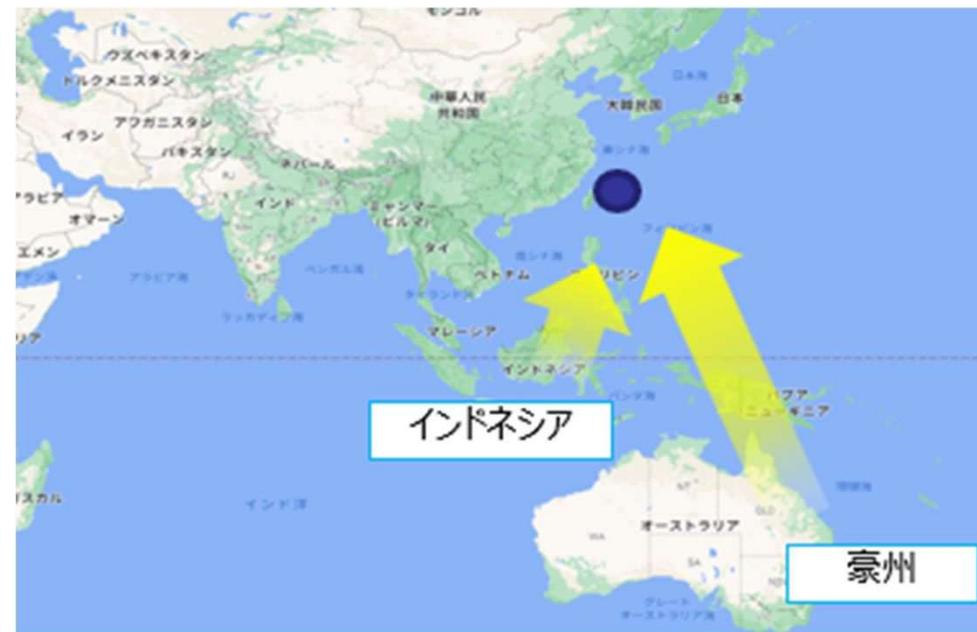
③地理や地形

地理的・地形的な制約により、化石燃料に頼らざるを得ないが電源を多様化し、新たな取り組みに果敢に挑戦

電源構成の推移

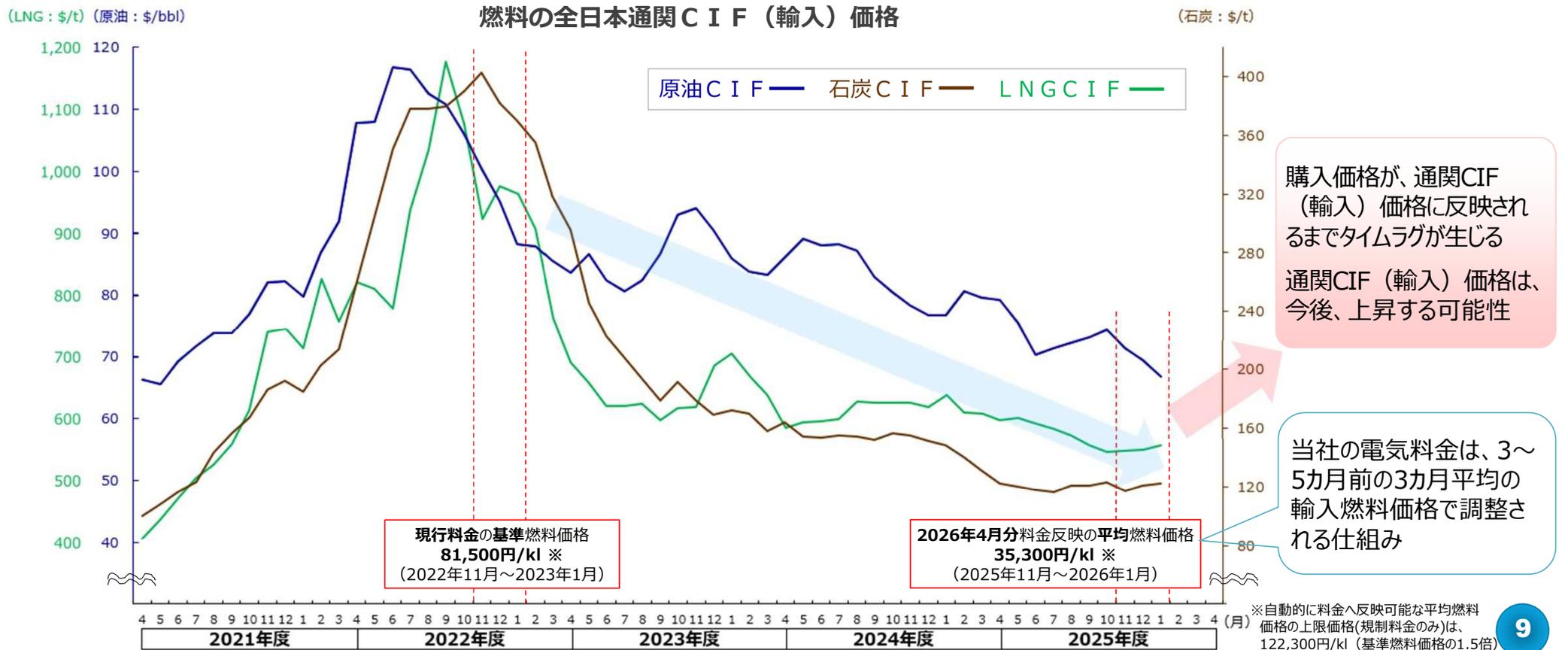


主な燃料（石炭・LNG）調達先



燃料価格の推移

中東情勢の緊迫化を背景に、足許、原油市場価格指標（WTI原油）は急上昇
燃料価格の動向に注視し、引き続き安定供給に向けて燃料の安定調達を図っていく



本日のご説明内容

1. 沖縄電力の概要

2. 業績

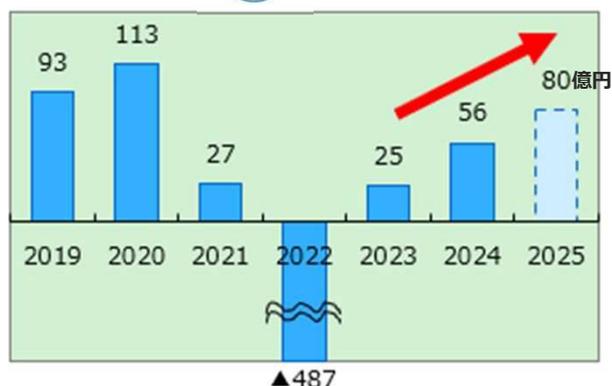
3. おきでんグループの取り組み

4. 今後の取り組みに向けて

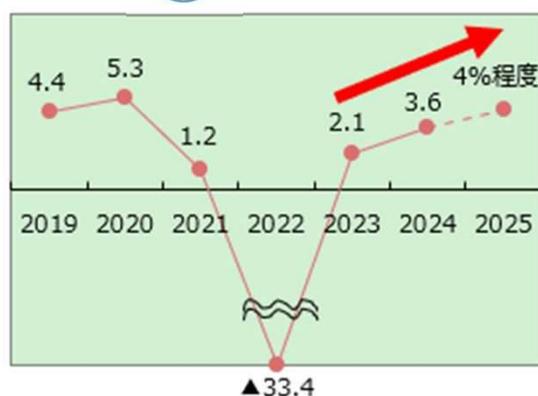
財務目標と足許の業績

2023年度の黒字転換以降、財務基盤の回復は進んでいるものの、収益性は未だ回復途上。

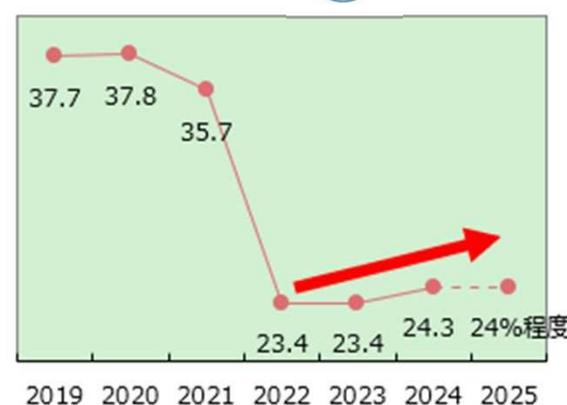
【経常利益】 目標 120億円以上



【ROE】 目標 5%以上



【自己資本比率】 目標 25%以上



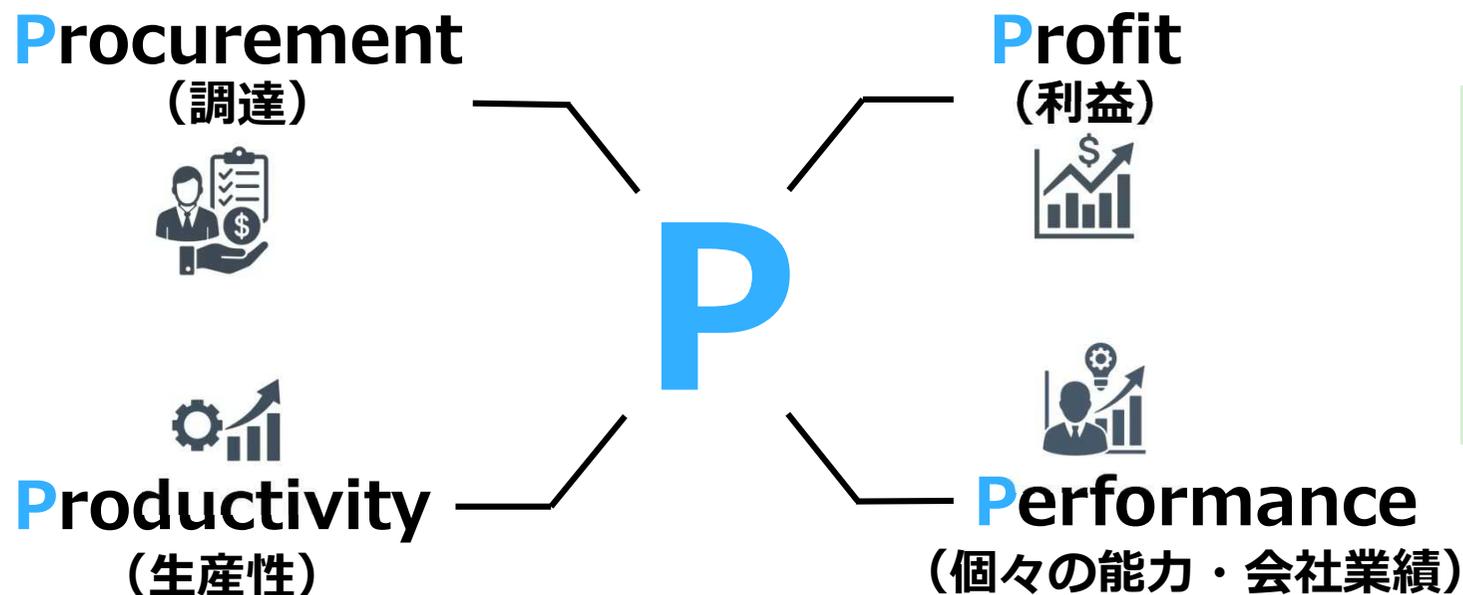
中計策定時（2022年3月）からの環境変化

- ウクライナ戦争を起因とした燃料価格の急激な変動
- 物価高による資機材や労務単価の上昇
- 日銀政策金利の見直しによる金利の上昇
- コロナ禍後の県経済回復に伴い、様々な産業分野において人出不足の状況が続く

おきでんPXプロジェクトにより、
環境変化に対応した
「超・攻めの効率化」の実施

おきでんPXプロジェクト

物価上昇、賃上げ、円安の影響による費用増大に対応するため
調達力を抜本的に強化



プロジェクト目標
(創出目標)

P/L効果 **30**億円以上
キャッシュ効果 **50**億円以上

注) 取り組みの進展により
将来的に発生する効果、未実施時
に想定される業績悪化を防止する
効果を含む。

自ら工夫して仕事のやり方を変える『超・攻めの効率化』と
前例にとらわれない変革に
おきでんグループ一丸となりChallengeしていく。

本日のご説明内容

1. 沖縄電力の概要

2. 業績

3. おきでんグループの取り組み

4. 今後の取り組みに向けて

電気事業

エネルギーの安定供給を一貫して担うインフラ



発電設備 **221万kW (28ヶ所)**

- ・ 汽力発電所 **5ヶ所** (石油・石炭・**LNG**)
- ・ ガスタービン発電所 **5ヶ所**
- ・ 内燃力発電所 主に離島など**13ヶ所**
- ・ 風力発電所 **5ヶ所**



変電設備 **129箇所**



送電線路こう長 **1,282km**



配電線路こう長 **11,400km**



電気事業（発電）



- 安定供給に向けた電源開発
- 燃料の安定調達と調達コストの低減
- 火力電源の**CO2**排出削減
- 地域環境保全
- 発電原価の低減、収益性向上

牧港火力発電所における新規電源建設



環境負荷の少ない天然ガスを燃料とし、最新鋭の**高効率ガスタービンコンバインドサイクル**を採用。将来の**クリーン燃料（アンモニア等）**に対応可能な設備仕様に。（2032年度に運転開始予定）

電気事業（送配電）

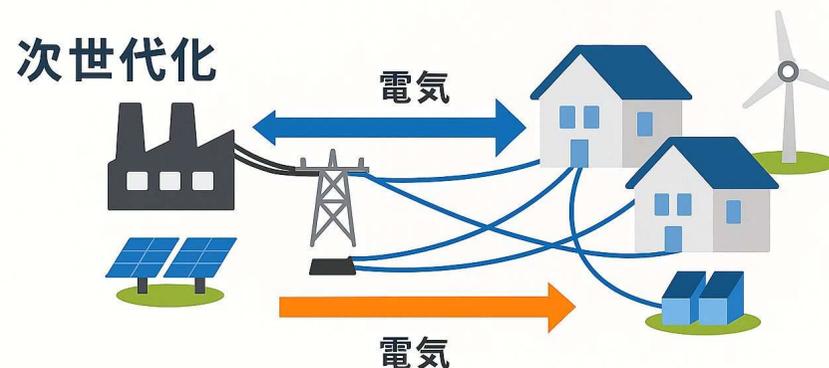


- ・ 高経年化設備の更新
- ・ 電力ネットワークの次世代化
- ・ 適切かつ効果的な設備形成
- ・ 電力設備と**DX**による効率化と収益化

安定して電気を届けるための設備構築

地域で必要とされる電力量の変化や、設備の安全性を踏まえた**流通設備の増強**を実施。

再生可能エネルギーの拡大に対応できるよう、電力ネットワークの**安定性を高める投資を進め**、**将来の成長につながる基盤づくり**。

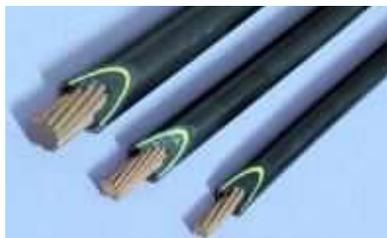


電気事業（送配電）

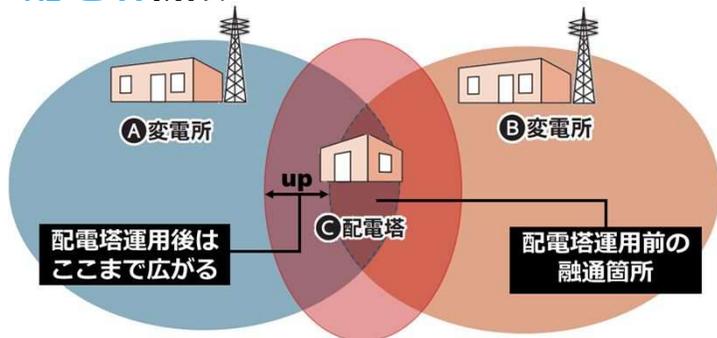
台風に強い設備形成や、停電の早期復旧に向けた取り組みを実施
道路管理者等と協力しながら計画的に無電柱化を推進

設備形成

樹木接触到強い「耐摩耗電線」
で断線を防止



変電所間の距離が長い地域への
配電塔新設



早期復旧に向けた取り組み

暴風雨で現場作業が出来ない場合も、
事務所からの遠隔操作が可能

事業所
(配電自動化システム)



連携



遠制子局

無電柱化の取り組み

約135kmの無電柱化が実施済、
今後約198kmを計画



電気事業（送配電資産の活用）

デジタルサイネージ

地上変圧器を活用し、街の賑わいの創出と安心・安全なまちづくりに寄与



配電設備点検の高度化・効率化

市民参加型ゲームで電柱点検

参加者が撮影した画像は、設備の保守・保安に活用

※今回のイベントは、3/22（日）で終了しました



送変電設備活用による収益化



送変電用地内の建屋・外構などへの**広告事業**や、鉄塔用地を活用した**駐車場サービス「アキッパ」**により新たな収益拡大を目指す

電気事業（小売）



- お客様の満足度向上
- 総合エネルギーサービスの強化、展開
- 電気プラスαの価値提供
- 新たなライフスタイルの提案などによる電化促進

CO2フリー ECOんちゅプラン



実質的に再エネ100%の
CO2フリーな電気を提供するメニュー

おきでん住まいの安心パートナー

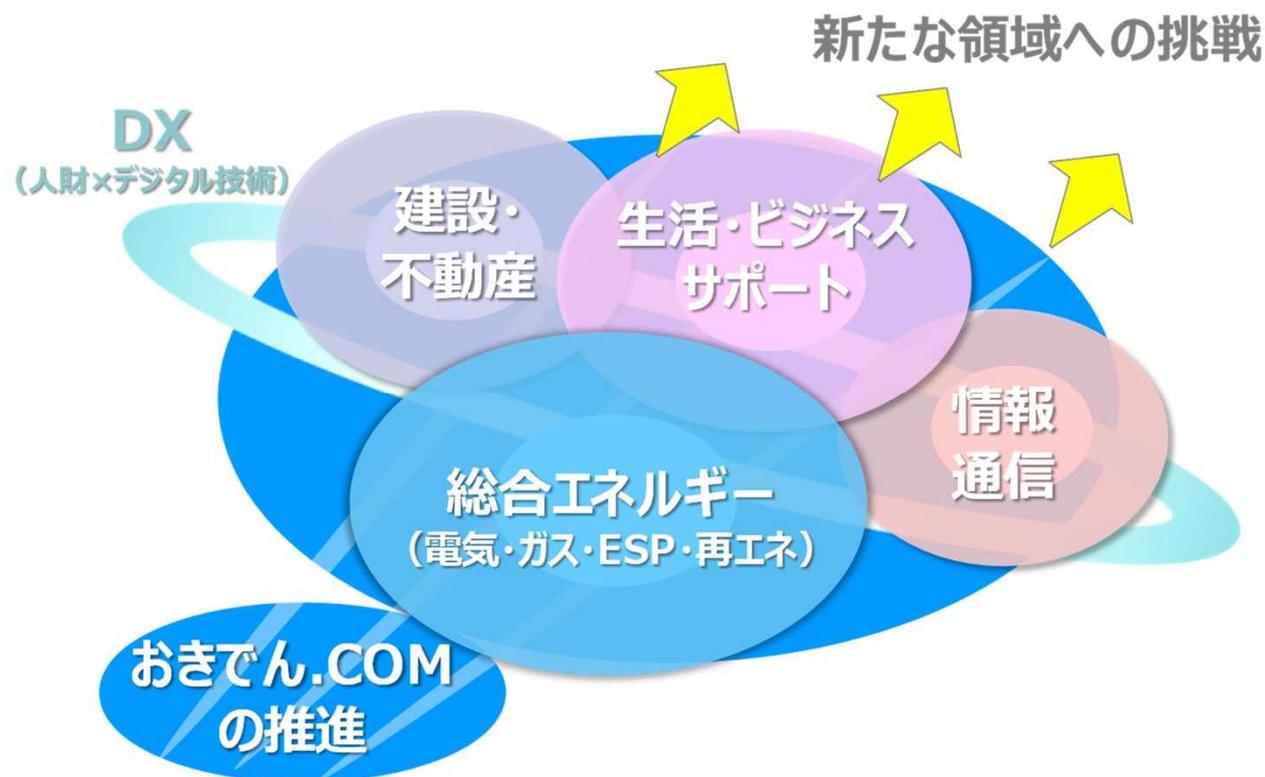


ご家庭向け電気設備・水まわりの
定額制修理サービス
住居の電気設備等の修理について、
受付から修理までワンストップで提供

[←詳しくはこちら](#)

おきでんグループビジョン

おきでんグループは総合エネルギーをコアに事業領域を拡大
グループの強みを活かし、新たな事業を展開



グループ事業（ガス供給事業）



2015年よりガス供給事業を展開
2024年に新たにガス導管を敷設、更なる販売促進を図る

主なお客さま

ガス卸供給 ・沖縄ガス



工場
・オリオンビール 名護工場

ホテル

・ハイアットリージェンシー瀬良垣
アイランド沖縄
・沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ



教育

・沖縄科学技術大学院大学



※ 提供元：左) OIST/東郷憲志様、右) OIST 第4研究棟

その他、商業施設等にも供給

吉の浦・牧港ガスパイプラインの敷設

【設備仕様】圧力(高圧仕様)、口径(300mm)、導管延長(約14km)



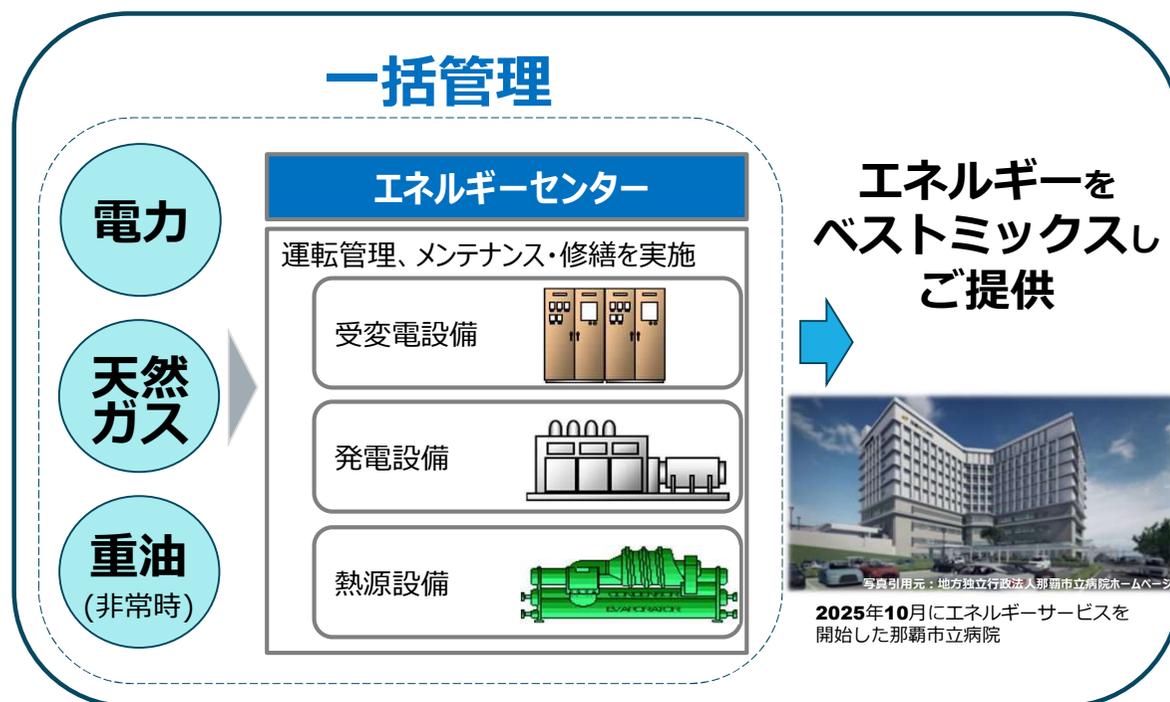
※出所：内閣府HP「沖縄振興審議会 会長・専門委員会合(第3回)」資料

グループ事業（エネルギーサービス事業）

(株)リライアンスエナジー沖縄においてエネルギーサービス事業を展開



- お客さまに代わり、電気・熱源設備を所有
- 電気やガスを空調用冷温水や給湯用温水、蒸気等に加工して提供



グループ事業（エネルギーサービス事業）

導入事例

サンエー浦添西海岸 PARCO CITY



2022年度「省エネ大賞」受賞

※提供元：(株)サンエー

その他サンエー大型商業施設



※提供元：(株)サンエー

友愛医療センター



※提供元：社会医療法人友愛会 豊見城中央病院

沖縄科学技術大学院大学 第4・5研究棟



第4研究棟

【導入事例】

ゆがふホールディングス



※提供元：(株)ゆがふホールディングス

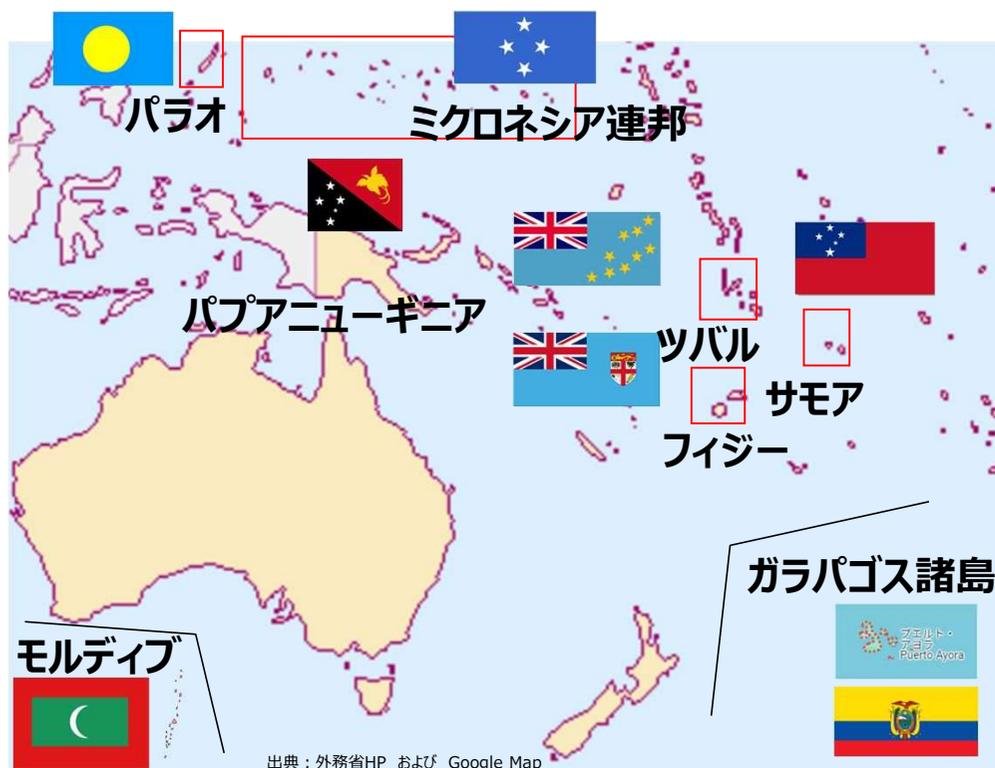
浦添総合病院



※浦添総合病院HPより

グループ事業（海外・域外事業）

電気事業で培ってきた技術力と経験を活かし、
海外島嶼地域における脱炭素化に関する技術支援や事業展開に取り組んでいる



パラオ共和国のリゾートホテルに
太陽光パネルと蓄電池を設置し
売電事業を開始

グループ事業（生活・ビジネスサポート事業）

カメラもマイクも使わないプライバシーに配慮した「やさしいみまもり」
日常のみまもりを地域全体に面的に整備し、高齢者等をみまもる仕組みを展開



実績・展開

県内14自治体

で実証実施

全国へ

展開目指し推進中

無料モニター募集中
(2026年9月末まで)

プライバシーに配慮しながら
おとうさん、おかあさんのみまもる

やさしいみまもり

無料モニター
募集

先着
100
名様

実証期間中、費用はすべて無料！
(2026年2月～9月末)

申込はこちら



お客さまの声



離れていても、
気になったときに手元の
スマホから
いつでも確認できます

結プラグ

やさしいみまもり

現在の様子 2025年9月8日(月) 10:29現在

沖電 花子さんは **在宅中** です

みまもりセンサーの状態

センサID: 3643360-5715	● オンライン	● 電源ON
センサID: 3643360-137	● オフライン	● 電源ON
センサID: 3643360-5716	● オンライン	● 電源ON

ふりがえり 2025年9月8日(月) 10:29現在

日別	通知
2025/09/08	

24時間の動き

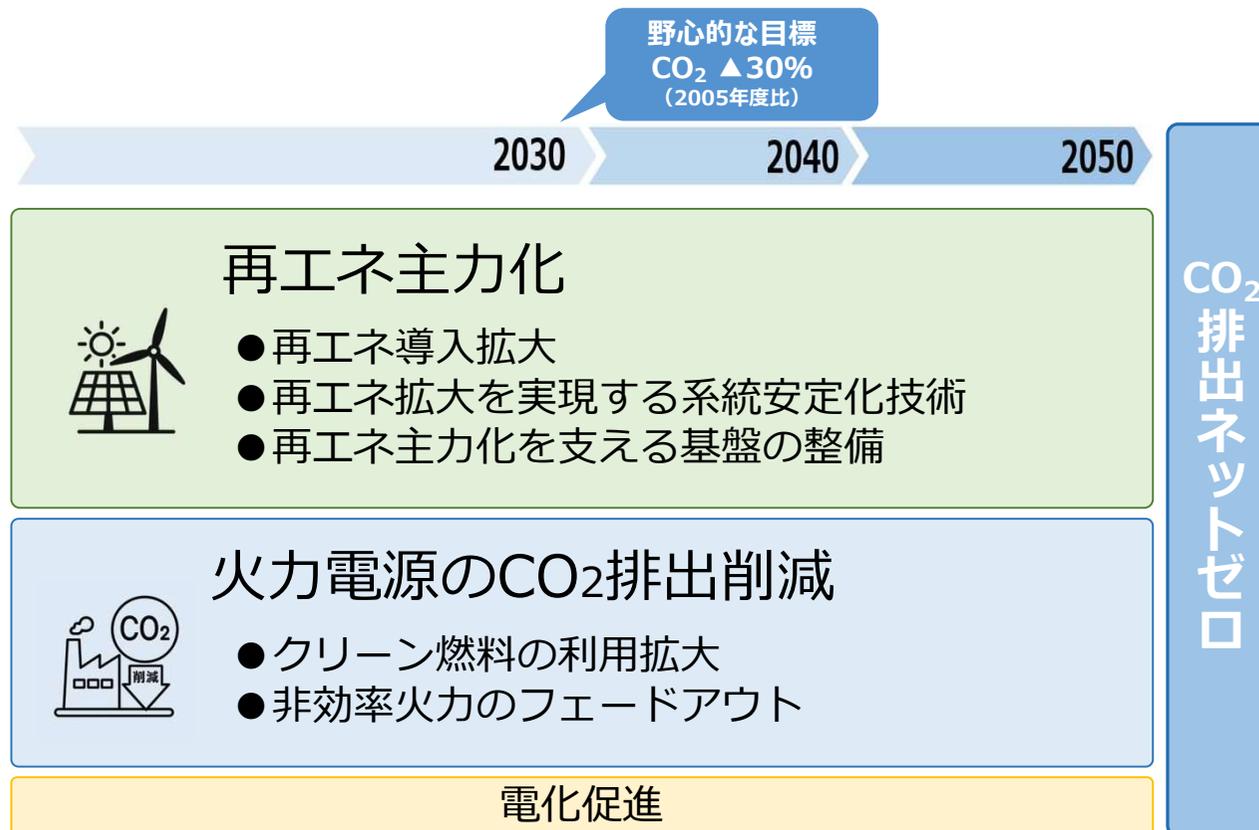
2025/09/08

< 前日 後日 >

最先端WiFiセンシング技術を活用

2050 CO₂排出ネットゼロに向けた取り組み ロードマップ

「沖縄電力 ゼロエミッションへの取り組み」を定め、
「再エネ主力化」「火力電源のCO₂排出削減」に基づく施策を推進



再エネ主力化

かりーるーふ



0 初期設置・メンテナンス費用・
設備の撤去費用*
円 無料

契約期間
15年間

省エネ
オール電化
(IH+エコキュート)

創エネ・蓄エネ
かりーるーふ
(太陽光+蓄電池)



「オール電化」 & 「かりーるーふ」で
新たなライフスタイルの提案

フィルム型ペロブスカイト太陽電池の実証



沖縄特有の気候への耐性評価の
実証研究を実施中

再エネ主力化

波照間島における再エネ導入拡大実証事業

■2020年

波照間島の電力を再エネ100%で約10日間連続供給
(可倒式風車+MGセット+系統安定化装置)

■2025年度～2027年度（実証期間）

再エネ・蓄電池等を構築、既設のディーゼル、MG
セットと組み合わせ、年間通して再エネ率を最大化

■将来的

小規模離島における再エネ100%化を目指す

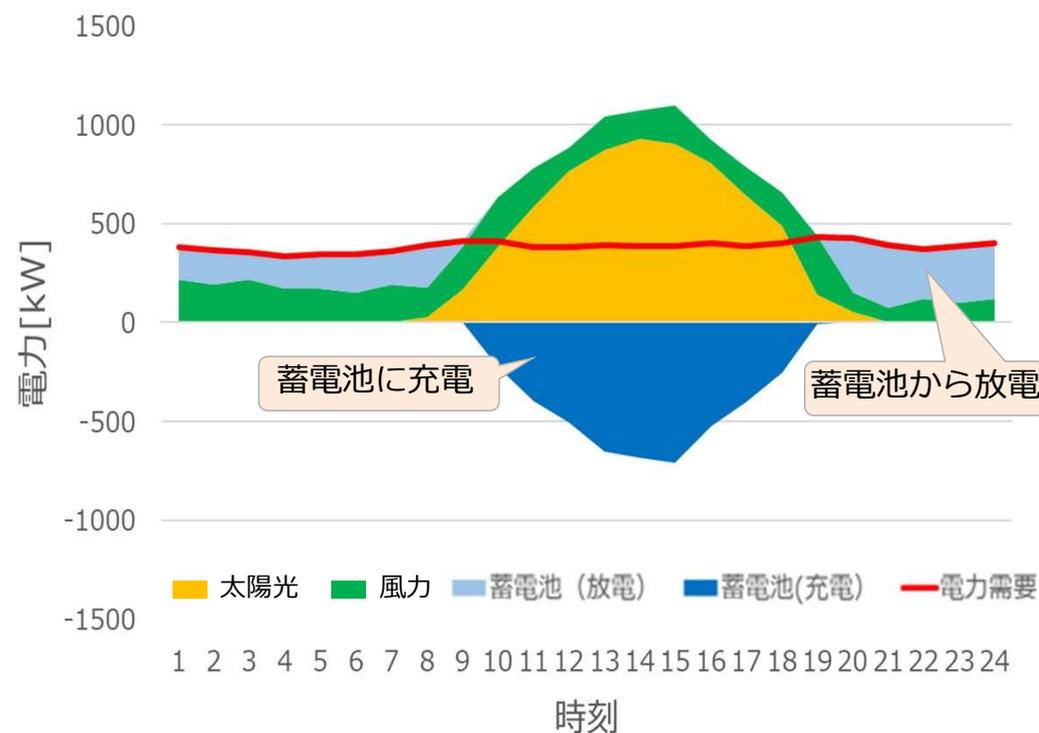


▲可倒式風力発電設備



▲MGセットの外観

再エネ率100%運用イメージ



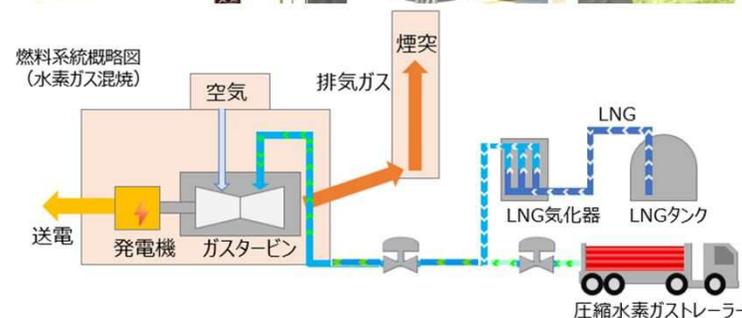
火力電源のCO2排出削減

県産木質バイオマス混焼



沖縄県内の建築廃材等が原料
石炭に**3%混焼**

水素混焼発電実証試験の実施



吉の浦マルチガスタービン発電所で
天然ガス(LNG)に水素を**30%混焼**

本日のご説明内容

1. 沖縄電力の概要

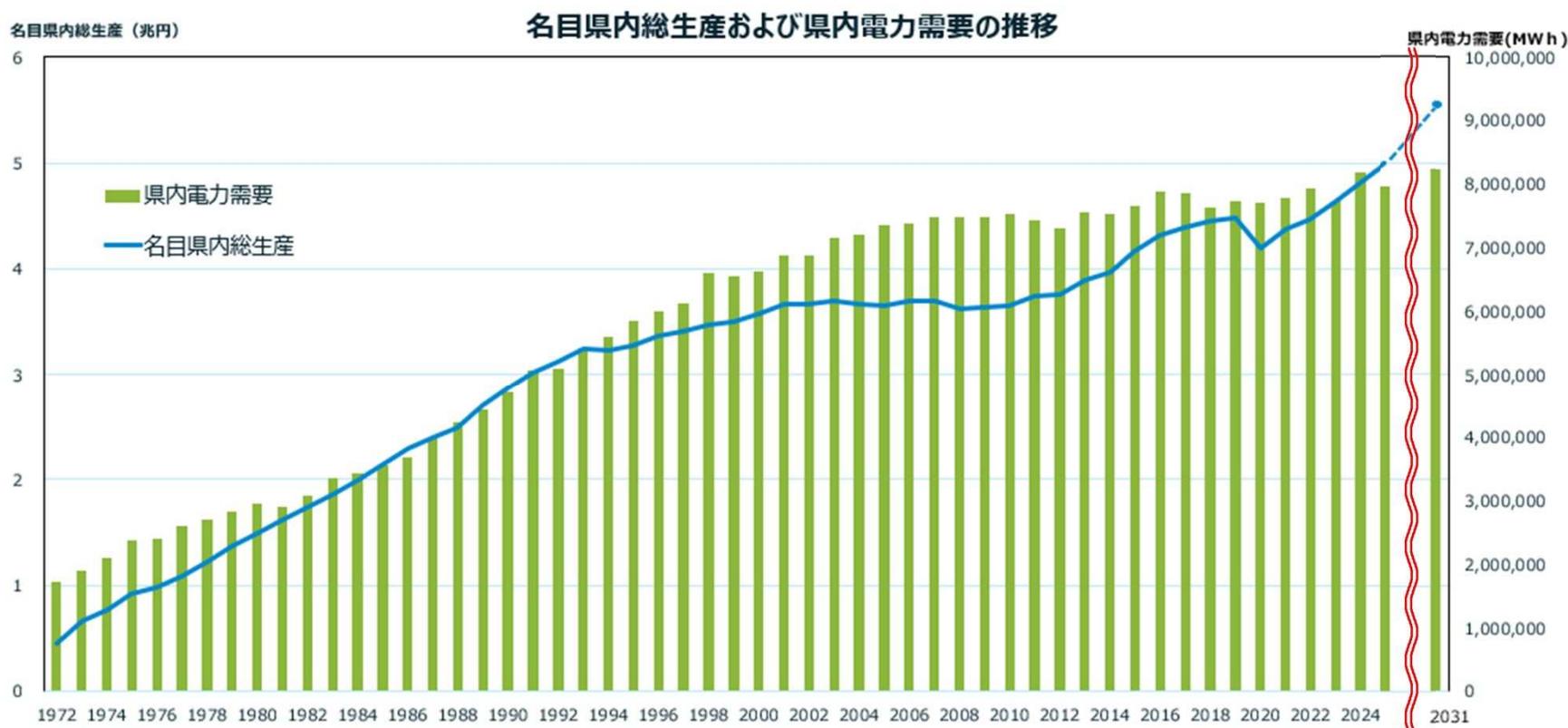
2. 業績

3. おきでんグループの取り組み

4. 今後の取り組みに向けて

沖縄県経済の成長とともに

沖縄の経済成長とともに電力需要が増加。県経済は先行きも拡大基調



出所：「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画」、「令和4年度 県民経済計算」、「令和7年度本県経済の見通し」

注：名目県内総生産について、2022年度まで実績、2023年度、2024年度は実績見込み値、2025年度は見通し値、2031年度は「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画」における展望値であり、すべて沖縄県の公表値。

入域観光客数

県経済をけん引する観光業はコロナ禍からV字回復し、過去最多を更新

入域観光客数及び宿泊施設客室数の推移



注) 端数処理の関係で内訳と合計が合わないことがある。

出所：沖縄県「観光要覧」、「入域観光客統計概況」、「令和6年宿泊施設実態調査結果」、OCVB「入域観光客数概況」



テーマパーク開業

出所：JUNGLIA OKINAWA



首里城正殿 復元
(2026年竣工予定)

2026年1月の状況

GW2050 PROJECTS

基地返還跡地の一体的な利用と那覇空港の機能強化を図るプロジェクトが進行中

【ランドデザインの概要】

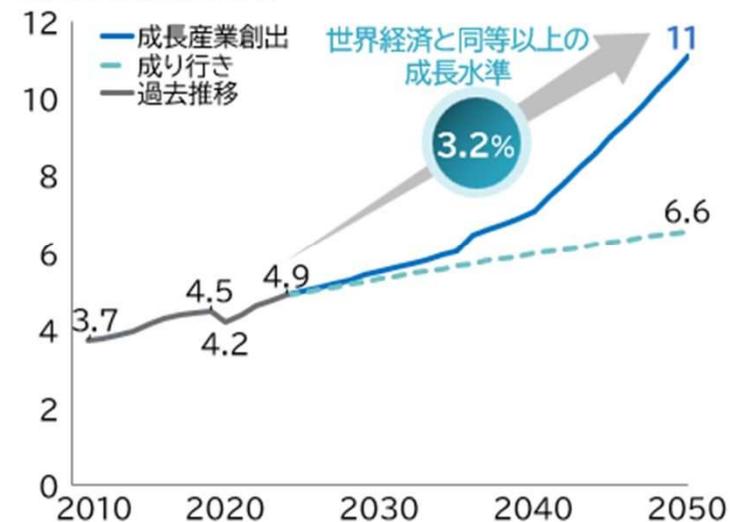
沖縄の強みと世界の産業潮流を踏まえた成長産業



【2050年のアウトカム】

	2024年	2050年
名目県内総生産	4.9兆円	11兆円
就業者数	77万人	93万人
総人口	147万人	167万人
一人当たり県民所得	254万円	624万円

名目県内総生産(兆円)



新中期経営計画策定の方向性

沖縄の成長戦略や事業環境の構造的変化を成長のチャンスと捉え
中期的な取り組みを検討中

新たな価値を生み出す会社 への変革

- ・本業である電気事業の強化
- ・AI活用等によるDX進展、生産性向上
- ・お客さまニーズをさらに深掘りし、選択いただける企業を目指す

現状

2026~2030年度^(仮)
具体的なアクションプラン
(新中期経営計画)

2035年度^(仮)
ビジョン

2050年度
ビジョン

GW2050 PROJECTS (2050)

目指すべき姿

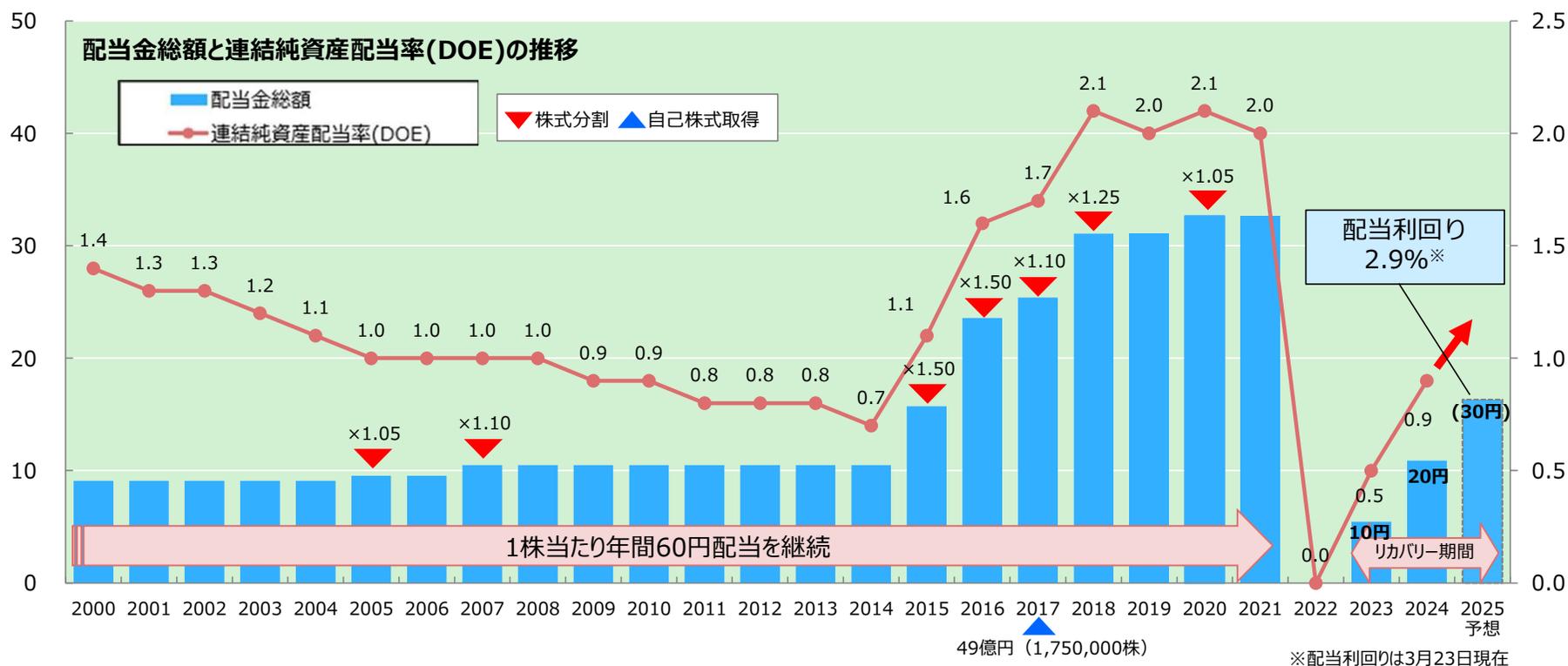
県内企業や地域社会の皆さま
と沖縄の未来を共創しながら、
持続的な成長を目指す

- ・グループ会社を含めた若手職員の
意見を取り入れながら検討中

株主還元方針

基本方針：「安定的に継続した配当」を基本とし「連結純資産配当率（DOE）2.0%以上」を維持

財務基盤の回復に注力するリカバリー期間においては、段階的に配当水準を引き上げ、期間終了後に、従来配当水準に戻すことを目指す



終わりに

当社ホームページでは株主・投資家の皆さまにお役に立てる情報を発信しております。
ぜひご覧ください。



(URL) <http://www.okiden.co.jp/ir/>



 沖縄電力株式会社
地域とともに 地域のために

地域とともに、地域のために

地域振興活動



琉球放送RBC 毎週日曜日

11:00~放送中!



▲ウチナー紀聞

地域の芸術・文化活動の振興



大賞作品

▲おきでん「ひかりの風景」デジタル写真コンテスト

学術・教育・スポーツ



▲「おきでん旗争奪学童軟式大会」



▲「おきでんプレゼンツ沖縄青少年科学作品展」
科学実験ステージショー

社会福祉活動



▲「おきでん対話旬間」ファミリーハウス「がじゅまるの家」の清掃



▲「おきでん対話旬間」メッセージ活動
小学生向けエネルギー・環境教育出前授業

地域とともに、地域のために

「離島地域持続可能性推進に関するパートナーシップ協定」および 企業版ふるさと納税の寄附実施



離島10自治体



各離島における地域振興および地域社会の発展に向けて
連携強化することを目的としております。

FFG

おきなわフィナンシャルグループ

地元全力!

沖縄セルラー
OKINAWA CELLULAR

幸せの原動力

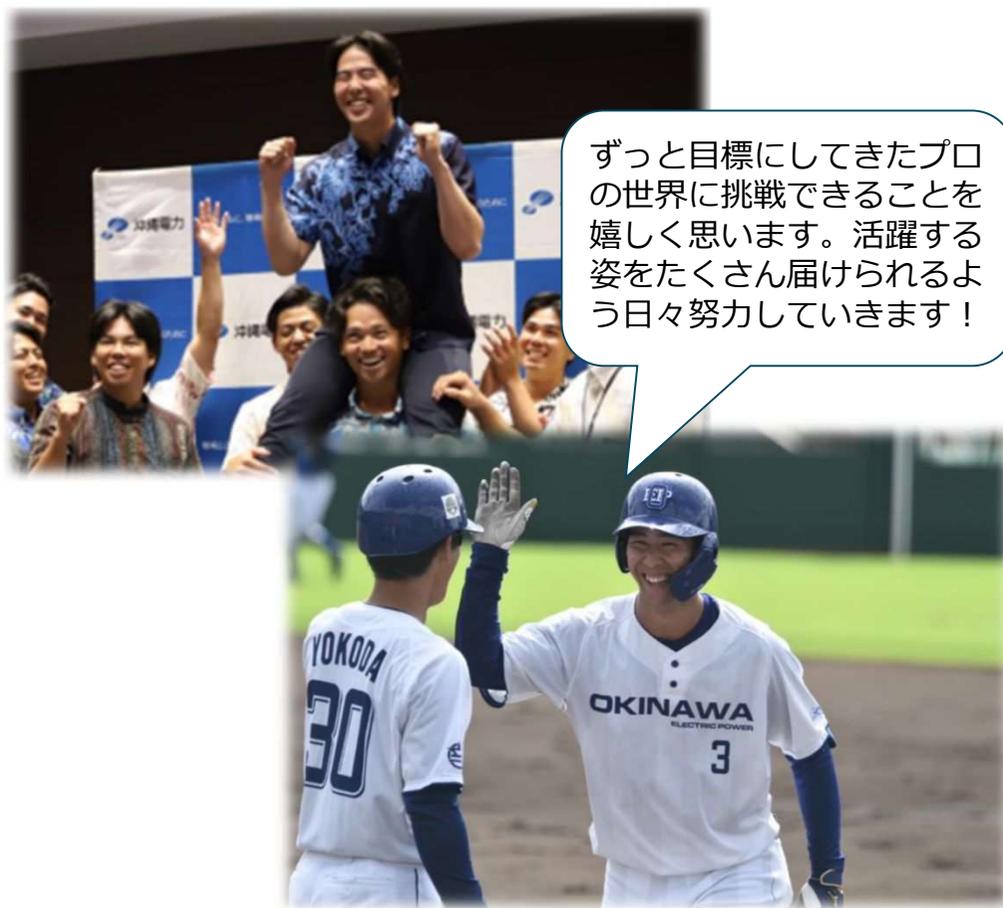
RYUSEKI

地域とともに、地域のために

沖縄電力

沖縄電力硬式野球部

小濱佑斗選手が**読売ジャイアンツ**へ入団



沖縄電力硬式野球部



監督・コーチ・選手一人ひとりが“全国制覇”という目標達成に向け、日々練習に励んでいます。皆さまのあたたかいご声援をよろしく申し上げます。

グループ会社紹介

おきでんグループは、地域発展のために総合力を発揮し、地域の皆さまに信頼され、支持され続ける企業グループを目指す

建設業



株式会社 **沖電工**

TEL.098-835-9888



株式会社 **沖縄エネテック**
OKINAWA ENETECH

TEL.098-879-9031

再エネ事業



沖縄新エネ開発株式会社

TEL.098-923-2212

ティーダエナジーおきなわ
合同会社

TEL.098-877-2341

(沖縄電力㈱ カーボンニュートラル推進本部 環境部内)

電気事業周辺関連事業



沖電企業株式会社

TEL.098-876-0270



沖縄プラント工業株式会社

TEL.098-876-2535



沖縄電機工業株式会社

TEL.098-929-1255

不動産業



沖電開発株式会社

TEL.098-878-3966

情報・通信事業



沖電グローバルシステムズ株式会社

TEL.098-885-9709



FRT 株式会社

TEL.098-942-6609

ガス供給事業・分散型電源事業



株式会社 **プログレッシブエナジー**
Progressive Energy Corporation

TEL.098-943-6560

エネルギーサービス事業



株式会社リライアンスエナジー沖縄

TEL.098-955-8456

海外事業



シードおきなわ合同会社

TEL.098-877-2341

SeED Okinawa (沖縄電力㈱ グループ事業推進本部 事業開発部内)

OKIDEN PACIFIC ISLANDS
CORPORATION

TEL.098-877-2341

(沖縄電力㈱ グループ事業推進本部 事業開発部内)

その他の事業



有限会社 **キューテック**

TEL.070-5815-0939



株式会社おきでん **CplusC**

TEL.098-870-9610

本資料に記載されている将来の業績に関する記述は、推測・予測に基づくものであり、これらの記述には潜在的なリスクや不確定な要因が含まれています。
将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化などに伴い、変化することにご留意ください。

本資料に関するお問合せ先

〒901-2602

沖縄県浦添市牧港五丁目2番1号

沖縄電力株式会社

経理部 予算財務グループ IR担当

TEL : 098-877-2341

FAX : 098-879-1317

Email : ir@okiden.co.jp